

登録コード	E8400300	開講年度	2026			
授業科目	理科教育演習ⅠA				担当教員	藤森 隼一
英文授業名	Seminar in Science EducationⅠ				副担当	
単位数	1	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	26Eカリ，25Eカリ，24Eカリ，23Eカリ，22Eカリ，21Eカリ，20Eカリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				⇔	理科の授業を分析することで、授業改善に努めることができる。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				⇔	理科の授業を分析し、評価することができる。
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	実証的な理科教育研究を推進できる資質・能力を習得します。 (1)先行研究における調査報告・論文等の文献を熟読した上での課題設定のプロセスの適切な理解 (2)その課題を解決するための具体的な調査方法の立案プロセスの適切な理解 (3)自らによる適切な調査の実施と結果の分析処理と考察 (4)設定した課題に対する適切な結論付け及び今後の課題の掌握 (5)パワーポイントなどを利用したプレゼンテーションのプロセスの適切な理解 (6)基礎的な統計処理理論の理解					
(5)授業計画	第1回：ガイダンス，理科における実証的教育研究のプランニング 第2回：研究計画と先行研究の重要性 第3回：調査内容と方法の重要性 第4回：正確な調査と精密な調査 第5回：統計分析における注意と尺度 第6回：カテゴリー化と危険率・有意水準 第7回：カイ二乗検定 第8回：カイ二乗検定による調査結果と分析の検討 第9回：直接確率計算 第10回：直接確率計算による調査結果と分析の検討（1）1×2クロス表 第11回：直接確率計算による調査結果と分析の検討（1）2×2クロス表 第12回：尺度変換による処理方法 第13回：尺度変換による処理方法による調査結果と分析の検討 第14回：実証的教育研究の総括，授業アンケート					
(6)成績評価の方法	成績評価の考え方は、次のとおりである。 ・「理科教育研究推進力」が修得できたかどうかを，教育実践研究の教材実験や調査に関するレポートの内容（10％）で評価します。 ・「理科教育研究推進力」が修得できたかどうかを，教材実験調査の推進に向けた計画（10％）で評価します。 ・「理科教育研究評価力」「自己研鑽能力」が修得できたかどうかを，分析（10％），考察及び討論の内容（10％）で評価します。 ・自ら進んで「理科の教育研究を進める上で，必要な理科教育研究企画力，理科教育研究推進力，理科教育研究評価力，自己研鑽能力を習得」する意欲や態度が習得できているかどうかを，授業態度（10％）で評価します。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀，89-80% 優，79-70% 良，69-60% 可，59%以下 不可。					
(7)成績評価の基準	（i）テキストを丹念に調べ，（ii）それをまとめるとともに関連する情報を精査して列挙し，（iii）その上でそれらに対する自分の見解を提示できており，かつ，教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。（i）から（iii）の3項目をすべて満たしていれば教員を感心させるレベルになくとも「かなり上にある」。関連する情報が十分でなくとも教員を感心させるレベルにあれば「やや上にある」。3項目までできていれば「水準にある」。					
(8)事前事後学習の内容	・毎週，その前の週の授業内容の全員の理解度を講義の冒頭で確認するとともに，当該週で取り扱う内容に関して1週間で調べてきた関連情報を全員に発表してもらうので予習をして臨むこと。この授業は45時間の学修を必要とする内容です。従って，30時間以上の時間外学習が必要となります。					
(9)履修上の注意	・ゼミ形式で進めますので全回出席願います。 ・児童生徒の実態を基に教育研究を進める皆さんは，この授業を必ず受講願います。 ・本授業を漫然と受けるだけでなく，授業以外の時間を有効に活用し，自らの問題意識に基づいて見通しを持って積極的に文献収集し，結果を残すように努めることが肝要です。					
(10)質問，相談への対応及び連絡先	在室であればいつでも，W313室，fujimori_junichi@shinshu-u.ac.jp					
【教科書】	・必要に応じて適宜紹介します。					

【参考文献】	・必要に応じて適宜紹介します。
--------	-----------------